



路線バス利用への様々な「不安」を解消!!

路線バス専用目的地検索クラウドシステム

「もくいくぅ〜」リリース web.mokuikuu.net

十勝バス、北海道大学、ビーティスとの産学連携により、路線バス利用の「不安解消」を考慮した路線バス目的地検索システムをスマートフォン向けに開発

利用者の利用料は無料。観光客・ビジネス・地元の人にも役に立つ路線バス専用サービス



十勝バス様がバスを利用していない人に「なぜバスを利用していないのか?」という問いに多くの人が答えた「**不安だから**」という答がシステム設計の基礎となっています。特に「乗り方がわからない」「目的地にどのように行けるかわからない」等の路線バス利用時の不安にフォーカスしました。

ビジネス・観光で訪れた人にもスマートフォンGPS機能と数千か所の登録情報から目的地を指定することで出発地・到着地のバス停情報と時間・経路・地図等を表示することによりバス利用への不安を解消する仕組みになっています。

バスの乗り方、路線の通過バス停一覧、戻りの最終バス時間等も検索結果に連動して表示可能となっています。

もちろん地元の人のための通常のバス停入力による直接の検索機能も装備。

さらに特徴としてバス利用時に乗換を必要とする場合を想定し、乗換ポイントの安全面を考慮し、利用者にとってできるだけ安全かつ不安を感じさせないバス停を事前に登録し、検索結果に反映できるようにしています。

バス会社自身でデザイン変更や時刻表に関わる更新、スポンサーの表示画面等、管理が可能!!

時刻表の更新、利用者への案内、画面デザインの変更等、バス会社様にて簡単に設定が可能となっています。時刻表更新時等に発生するシステム会社等への無駄な更新費用等を必要としない仕組みとなっております。

■十勝バス野村社長

お客さまの真のニーズである目的地に行きたいという欲求をダイレクトに解決した「日帰り路線バスパック」という商品がお客さまから支持を得たことにヒントを得て開発したサービスです。このことをさらに派生させ、地域の観光振興や中心市街地活性化策にも大きく寄与できるサービスとなりました。

■北海道大学情報科学研究科 山本 教授

バス独特の運行管理を考慮したデータベース、経路探索アルゴリズムの開発により、短時間で新規路線や時刻表改定に対応できます。また、他の交通機関の融合・外国語対応なども視野に入れた検索エンジンを開発したことにより、地域交通システムのITによるイノベーションに貢献できると期待しています。

会社概要

社名	株式会社ビーティス
代表	高野 元(たかの はじめ)
設立	2001年4月
資本金	2500万円
事業	システム災害・障害・監視 BCPコンサルテーション事業 各種クラウドシステムの提供

会社沿革

2001年4月	システムの災害・障害対策ソリューション会社として創業
2004年5月	データセンターソリューション「BitisDC」リリース
2007年2月	システム災害・障害対策分野において仏Trader's社と契約
2008年10月	世界初IBMiセキュリティークラウドサービス「Justi」リリース
2009年10月	世界初IBMiシステム監視クラウド「T_Station」リリース
2010年6月	ブラウザベースの遠隔読影クラウドシステムリリース
2013年3月	BCMS国際規格「ISO22301」取得 中小企業向けBCPコンサルテーション開始
2014年4月	路線バス目的地検索クラウドサービス「Mokuikuu」リリース

本件に関する問い合わせ先

TEL/FAX 03-6690-5853/03-6690-5846
担当 高野